

# ブドウ‘シャインマスカット’の熟期促進技術

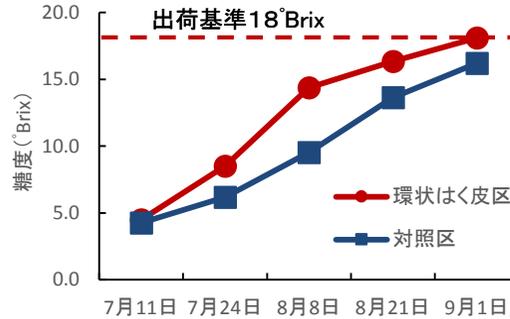
結果枝基部への環状はく皮処理で5～7日程度熟期を促進できる

## 1 環状はく皮処理(満開30日後)

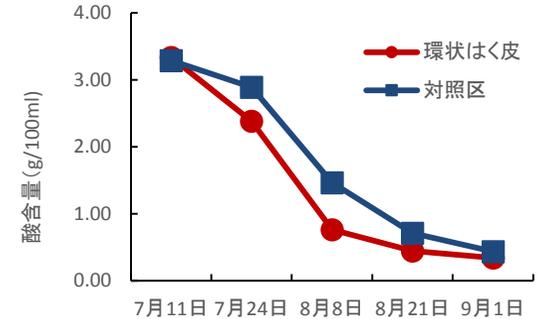


専用のハサミを使って、結果枝の基部に環状はく皮(1cm幅)を行う。

## 2 糖度、酸含量の推移



環状はく皮処理後の糖度の推移



環状はく皮後の酸含量の推移

環状はく皮をすることで糖度上昇が早まり、酸含量の低下は早まる。

## 3 果実品質(2014年9月2日)

試験区	房重 (g)	一粒重 (g)	着色 <sup>z)</sup> (cc)	糖度 (°Brix)	酸含量 (g/100ml)
はく皮区	457	11.6	3.5	17.9	0.28
対照区	457	11.3	3.4	16.8	0.33
有意性 <sup>y)</sup>	—	ns	ns	**	**

## 4 まとめ

シャインマスカットに満開30日後(トンネル作型7月初旬)に結果枝基部に環状はく皮処理することで、糖度の上昇が早まり、酸含量の低下は早くなり、5～7日程度の熟期促進が期待できる。

<sup>y)</sup>t検定により\*\*は1%水準で有意差あり <sup>z)</sup>山梨県作成シャインマスカット用カラーチャート